政策　04　都市基盤に関する政策

施策　03　雨水対策の推進

あるべき姿

浸水・冠水箇所が減少し、市民への被害が軽減されます。

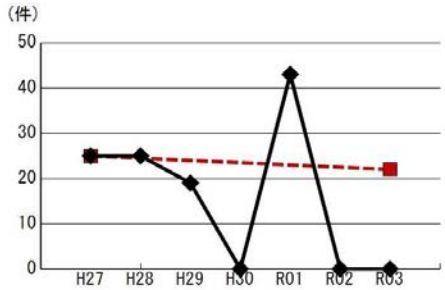
■施策の成果状況と評価

指標①

道路冠水箇所数（件）

【道路課】

基準値(H27)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R03)	対基準値
25	0	0	22	（横ばい）



対前年度：（向上）

目標達成度：（達成）

評価

（状況）台風等の大雨による道路冠水の実績はなく、目標値を達成しました。

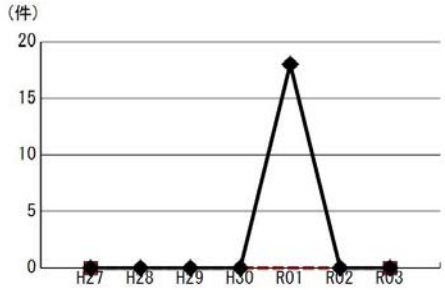
（要因）大型台風の接近や局地的な集中豪雨の影響は無かったものの、今後も、道路構造物の改修等により、冠水箇所の減少に努めます。

指標②

宅地など浸水箇所数（件）

【道路課】

基準値(H27)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R03)	対基準値
0	0	0	0	（向上）



対前年度：（向上）

目標達成度：（達成）

評価

（状況）浸水箇所が無かったため目標値を達成しました。

（原因）台風や局地的な集中豪雨による影響を受けなかったことが考えられます。

■基本事業の成果状況と評価

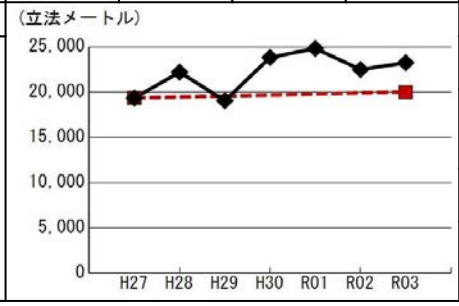
基本事業01　雨水の流出抑制

指標	基準値(H27)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R03)	対基準値
流出抑制量（５年間累計）（立法メートル）【道路課】	19,325	22,466	23,218	20,000	☀（向上）

評価

（状況）令和3年度の流出抑制量は4,270立法メートルで、5年間の累計は23,218立法メートルとなり、目標値を達成しています。

（要因）前年度と同様に一定規模以上の開発件数があったことが挙げられます。今後も引き続き雨水流出抑制のための施設設置を指導していきます。



対前年度：☀（向上）
目標達成度：（達成）

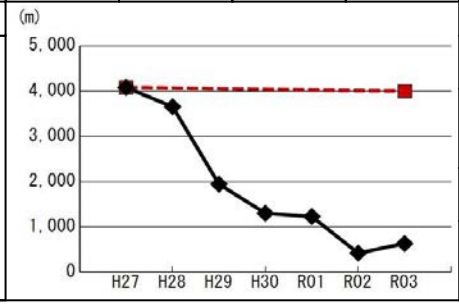
基本事業02　排水施設の整備

指標	基準値(H27)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R03)	対基準値
排水路整備延長（m）【道路課】	4,076.3	418.0	629.9	4,000.0	☂（低下）

評価

（状況）鴻巣市道路等整備箇所評価実施要綱に基づき、優先度により整備箇所を選定し、令和3年度は629.9mの整備を行いましたが、目標値を達成できませんでした。

（要因）限られた予算の中で排水路以外の整備に費用がかかったことが挙げられます。今後も排水機能の向上や維持のため整備を行っていきます



対前年度：☀（向上）
目標達成度：（低）

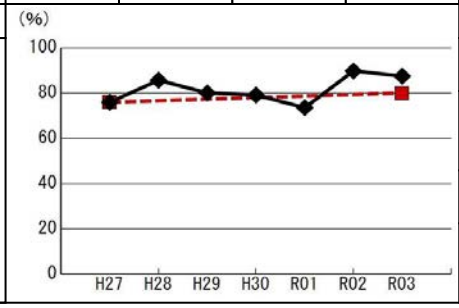
基本事業02　排水施設の整備

指標	基準値(H27)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R03)	対基準値
排水施設の修繕割合（%）【道路課】	75.9	89.7	87.4	80.0	☀（向上）

評価

（状況）市民からの要望等に基づき修繕を実施（令和4年3月31日現在95件の要望の内83件の修繕を実施）しており、道路側溝及び水路の経年劣化の進行に対し順調に修繕を実施できました。基準値（75.9%）と比較して、11.5ポイント向上しました。

（要因）道路側溝及び水路の経年劣化の進行に対し迅速な判断と対応により成果を上げることができました



対前年度：☁（横ばい）
目標達成度：（達成）

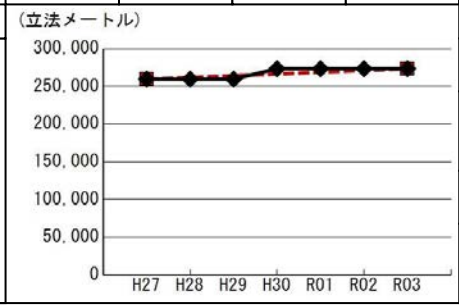
基本事業02　排水施設の整備

指標	基準値(H27)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R03)	対基準値
調整池延べ容量（立法メートル）【下水道課】	259,579	273,279	273,279	273,279	☀（向上）

評価

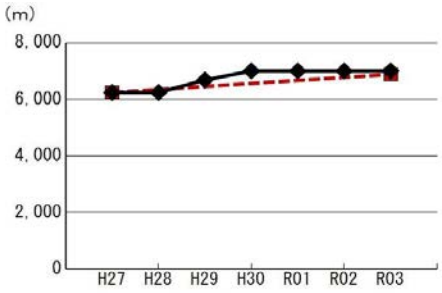
（状況）調整池延べ容量は、基準値（259,579立法メートル）と比較して、13,700立法メートル増加しました。

（要因）北新宿第二土地区画整理事業地内の5号調整池の整備が完了したことが挙げられます。今後も計画的に施設整備を推進し、道路冠水や浸水被害の軽減を図ります。



対前年度：☁（横ばい）
目標達成度：（達成）

基本事業02　排水施設の整備

指標	雨水幹線の整備延長（m） 【下水道課】	基準値(H27)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R03)	対基準値
		6,240	7,000	7,000	6,878	☀（向上）
評価	（状況）雨水幹線の整備延長は、基準値（6,240m）と比較して、760m増加しました。 （要因）大間地内や北新宿第二土地区画整理事業地内で雨水幹線の整備が進んだことが挙げられます。今後も施設整備を推進し、道路冠水や浸水被害の軽減を図ります。					対前年度 ☁（横ばい） 目標達成度 ♛（達成）